

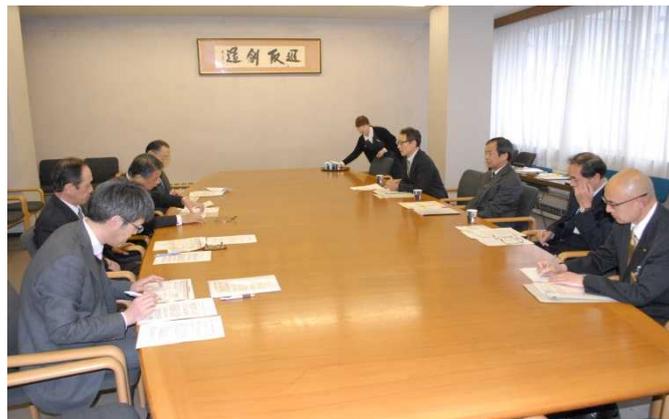
「長野労働局働き方改革推進本部」の動き

「長野労働局働き方改革推進本部」（本部長：局長高森洋志）は、3月10日、長野県経営者協会を訪問し、副本部長の本山労働基準部長のほか長野県から小林雇用・就業支援担当部長及び濱村労働雇用課長も出席し、「働き方改革」に向けた取組への協力を要請しました。

長野県経営者協会は、山浦会長に加え水本専務理事、岡村事務局長、そして佐藤労政部課長も同席し、高森本部長から山浦会長へ長野県知事との連名による要請書を手交しました。



高森本部長（右）から山浦会長（左）へ要請書を手交
（右端は長野県小林部長）



意見交換の様子

また、3月17日、長野県中小企業団体中央会を訪問し、副本部長の本山労働基準部長のほか長野県から小林雇用・就業支援担当部長及び濱村労働雇用課長も出席し、「働き方改革」に向けた取組への協力を要請しました。

長野県中小企業団体中央会は、佐々木専務理事、井出事務局長、西村参事、そして畑山連携支援課長も同席し、高森本部長から佐々木専務理事へ長野県知事との連名による要請書を手交しました。



高森本部長（右）から佐々木専務理事（左）へ
要請書を手交（左端は長野県小林部長）



意見交換の様子

要請に際して、長時間労働の現状と課題、ワーク・ライフ・バランスの重要性のほか年次有給休暇の取得促進等について意見交換が行われ、今後「働き方改革」の推進に向けて長野県経営者協会、長野県中小企業団体中央会の協力も得ながら取り組むことになりました。